



九州のビール造りはここから始まった!

# 旧サッポロビール九州工場VR体験

2019年3月30日(土)スタート

## 北九州市門司麦酒煉瓦館

KITAKYUSHU BEER&BRICK MUSEUM in MOJI

日本遺産  
「関門“ノスタルジック”海峡」  
公式HPから  
一部VR体験できます。

- 開館時間 / 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 入館料 / 大人100円 (団体80円)、中学生以下50円 (団体40円)  
※団体は30名様以上です。4歳未満は無料です
- アクセス / JRをご利用の場合、鹿児島本線・門司駅北口から徒歩3分  
車をご利用の場合、北九州都市高速・大里ICから約5分



### VR体験にあたってのご注意

- VRの体験は無料ですが、入館料が必要です。
- 7歳未満のお子様のVR体験はお断りしています。また、13歳未満の方は、保護者の同意があればVRを体験できます。
- VRの台数に限りがございます。グループやご家族の方、VRは苦手という方には、館内のモニターで視聴いただけます。
- 5か国語【日本語、英語、中国語(繁体・简体)、韓国語、タイ語】に対応しています。



制作：関門海峡日本遺産協議会  
お問合せ：北九州市門司麦酒煉瓦館 TEL(093)382-1717



# 旧サッポロビール九州工場VR体験

## 旧サッポロビール九州工場にまつわる 6つのストーリー！

旧サッポロビール九州工場（事務所棟、醸造棟、組合棟、倉庫）は、大正2年に帝国麦酒株式会社工場の工場として操業を開始。以来87年間にわたり、この地でビールの製造を行ってきました。本VRでは旧サッポロビール九州工場の魅力をより深く理解していただくために6つのストーリーをご準備しました。どうぞ、お楽しみください。

### 醸造棟バーチャル見学



サクラビールのマスコットキャラクター・保呂呂陽太と一緒に、普段見ることのできない醸造棟内を見学します。

### 九州最初の大規模ビール工場



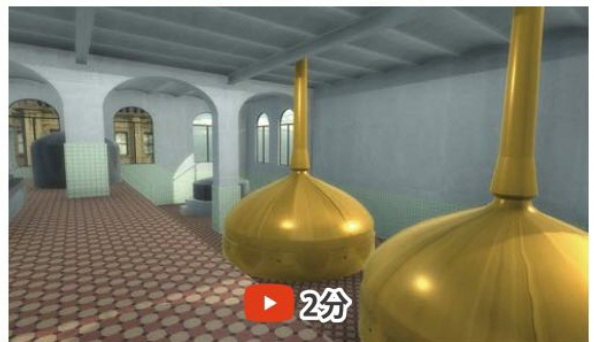
九州最初の本格的なビール工場として誕生した醸造棟。当時の時代背景を元に設立までの流れを振り返ります。

### 鈴木商店と金子直吉



帝国麦酒株式会社の設立に大きく関わった鈴木商店。一番頭・金子直吉の手腕により発展を遂げた鈴木商店の歴史を紐ときます。

### 高層階のビール醸造場



帝国麦酒株式会社が大正2年に発表したサクラビール。当時の製造工程をわかりやすく紹介します。

### 鈴木商店の記憶



「鈴木王国」と称されるほどに栄えた関門海峡周辺。今もなお大里地区に残る鈴木商店ゆかりの地を訪ねます。

### 現存する最古の鈹滓煉瓦建築



大正2年に竣工した帝国麦酒株式会社の事務所棟について、特徴的な鈹滓煉瓦の製造方法を交えながら紹介します。